

令和5年12月12日

関係各位殿

公益財団法人  
宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団  
理事長 菊地 永祐  
(公印省略)

### 第17回伊豆沼・内沼研究集会の開催について (通知)

我が国の湿地環境は、1960年代の高度経済成長期以降、著しく減少・劣化しており、その保全の重要性が指摘されています。このような中、ラムサール条約湿地である伊豆沼・内沼は、国内最大級のガン・カモ類の越冬地として知られており、地域住民、行政、研究者等の関係者が一体となり、湿地環境の保全や自然保護思想の普及、自然と人のふれあいの場づくりなどに取り組んでまいりました。

湿地の保全活動は、保全対策の基礎となる最新の調査・研究データに基づき、取り組むことが重要です。当財団では、伊豆沼・内沼を中心とした湿地に関する調査研究の成果を発表し、伊豆沼への知見を深め、伊豆沼・内沼にかかわる方々の情報交換の場とすることを目的とした「伊豆沼・内沼研究集会」を平成18年度より毎年開催しております。今年度も下記の通り開催致しますので、湿地を中心に研究をされている方々におかれましては、発表・参加についてご検討下さいますよう、よろしくお願い申し上げます（詳細につきましては、「第17回伊豆沼・内沼研究集会 申込書」をご参照ください）。当日はオンライン配信による研究発表の視聴や質疑応答を予定しておりますので、ご参加願います（URLは研究集会開催の1週間前を目安に、財団HPに掲載致します。詳細につきましては、「第17回伊豆沼・内沼研究集会 発表方法」をご参考下さい）。

なお、当日は研究集会終了後、情報交換の場として懇親会を予定しておりますので、懇親会の参加についても、併せてお願い申し上げます。

### 記

1 日	時	令和6年2月3日(土) 13時30分～17時00分
2 場	所	宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室
3 主	催	(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
4 発表様式		ミニ学会形式で発表12分、質疑応答3分、10題程度を予定
5 申込み期限		令和6年1月19日(金)
6 要旨・発表スライド切り		令和6年1月26日(金)
7 その他		懇親会 会費 4,000円程度

# 第17回 伊豆沼・内沼研究集会

## 申込書

●参加者情報	
氏名	
所属	
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅
電話番号	
E-mail	※今後のご連絡はすべてこのメールアドレスに配信致します。
●ご講演内容 ※ご演者様のみご記入願います。	
講演題目 (50字以内)	
発表者全員の 氏名 (所属略記)	※ご演者様氏名の後ろに○印を付けて下さい。
●懇親会への参加 (時間：17：30～19：30頃，懇親会費：4,000円程度)	
御出欠	<input type="checkbox"/> 御出席 <input type="checkbox"/> 御欠席
●駅からの送迎について	
要・不要	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 不要
到着駅 (ご希望の方のみ)	<input type="checkbox"/> くりこま高原駅 <input type="checkbox"/> 新田駅
※ご希望された方を駅までお迎えにあがります。お時間につきましては調整の上連絡差し上げます。	
●コメント欄	
不明な点など 御記入下さい	

### 注意

- ・参加・発表をご希望の方は、本用紙をご記入の上、当財団のメールアドレス (E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp) にお送り下さい。
- ・発表者 (筆頭発表者、その他連名者含む) は、本用紙をお一人につき一枚ずつご提出下さい。

## 第17回伊豆沼・内沼研究集会・要旨の書き方

(1) 原稿用紙はA4判とし、上下左右ともに25mmのマージンをとってください。

(2) 書式

① 文字

- ・ 文字は10.5ポイントとします。
- ・ 横書きを標準として印字します。

② 題目・所属・氏名

- ・ 上下左右のマージンいっぱいに、1行40字、1ページ40行、横書きを標準として印字します。
- ・ 原稿の題目は1ページ目第1行の中央に寄せてください。
- ・ 氏名・所属は第3行目右側に寄せます。
- ・ 本文は第5行目から始めます。
- ・ 2ページ目は第1行から始めます。
- ・ ページ数は偶数ページにおまとめください。

(3) 講演要旨提出期限

令和6年1月26日(金)まで

## 第17回伊豆沼・内沼研究集会 発表方法

### (1) オンラインについて

発表者の皆様には、発表当日に会場（当財団の研修室）にお越し頂き、研究発表や質疑応答にご対応頂きます。発表者以外の参加者の皆様は、会場までおいで頂くか、オンラインによって発表の視聴、質疑応答にご参加頂きます。なお、オンライン配信用の URL は、研究集会開催の1週間前を目安に、財団 HP に掲載致します。

### (2) 発表方法

パワーポイントのスライドショーを用いてご発表頂きます。ライブストリーミングに使用するツールは、YouTube と OBS Studio を予定しております。機器一式（パソコン、カメラ、マイク）は、当財団でご用意致します。ライブ配信を開始するまでの作業は、当財団で行います。

なお、質疑応答は、YouTube のチャット機能の利用を予定しております。時間内にコメント欄にあげられた質問について、発表者の方にお答え頂きます。

### (3) 講演資料提出期限

発表者の皆様につきましては、令和6年1月26日（金）までに、講演資料（Power Point 2021 64bit 版において使用可能なファイル形式のもの）を当財団（E-mail: [izunuma@circus.ocn.ne.jp](mailto:izunuma@circus.ocn.ne.jp)）までをお送り下さい。なおライブ配信において上手く作動しないことがあるため、**動画ファイルの使用は極力お控えください。**

### (4) その他

ご不明な点等ございましたら、当財団（E-mail: [izunuma@circus.ocn.ne.jp](mailto:izunuma@circus.ocn.ne.jp) Tel: 0228 33 2216）までお問い合わせください。